

2018年度 未来ファンドおうみ助成事業 申請書

記入例

年 月 日

公益財団法人淡海文化振興財団 理事長

(申請者)

住所 〒

団体名

代表者職名

代表者氏名

印

2019年度の未来ファンドおうみ助成事業を受けたいので、関係書類を添えて申請します。
助成を申請する事業の名称(事業名)

30文字以内で、事業内容がわかる名称にしてください。

助成を申請する基金 (○印をつけてください)

<input type="checkbox"/>	びわこ市民活動応援基金 A	<input type="checkbox"/>	びわこ市民活動応援基金 B
<input type="checkbox"/>	びわ湖の日基金	<input type="checkbox"/>	積水化成品基金
<input type="checkbox"/>	笑顔あふれるコープしが基金	<input type="checkbox"/>	ナカザワNEOフレンドシップ基金
<input type="checkbox"/>	げんさん食育NPO基金	<input type="checkbox"/>	湖国文学活動応援むらさき基金
<input type="checkbox"/>	びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金①	<input type="checkbox"/>	びわ湖源流の木遣い応援もえぎ基金②

申請事業の総経費 (P.6のAの金額)	金 215,000円
未来ファンドおうみ助成金申請額 (P.6のBの金額)	金 200,000円 (千円未満切り捨て)

添付資料 (※必ず提出してください。確認をして、○印をつけてください。)

<input type="checkbox"/>	① 定款、規約、会則など	<input type="checkbox"/>	② 役員名簿 (現時点のもの)
<input type="checkbox"/>	③ 2017年度の事業報告書	<input type="checkbox"/>	④ 2017年度の活動計算書 (決算報告書)
<input type="checkbox"/>	⑤ 2018年度の事業計画書	<input type="checkbox"/>	⑥ 2018年度の予算書

※「笑顔あふれるコープしが基金」と「びわ湖源流の気遣い応援もえぎ基金」に申請する2018年度に立ち上げたばかりの団体は、③④は無くても結構です。

※「湖国文学活動応援むらさき基金」に申請する2018年度に立ち上げたばかりの団体は、③④⑤⑥は無くても結構です。

任意提出の資料 (あれば提出してください。提出される資料に○印をつけてください。)

<input type="checkbox"/>	パンフレット	<input type="checkbox"/>	写真
<input type="checkbox"/>	ニューズレター、会報 等	<input type="checkbox"/>	その他()

担当者連絡先 ※この申請に関する担当者名・連絡先をお書きください。

・氏名	
・住所 〒	
・電話	・携帯電話
・e-mail	・FAX

申請事業 計画書

(1) 助成を申請する事業の名称(事業名) (P.1の名称と同じ)

P.1の事業名と同じ事業名を記入してください。

(2) 事業の実施時期 (期間)

年 月 日 ~ 年 月 日

(3) 背景と目的

① 事業実施の背景(地域社会が抱える課題・ニーズ)

※この事業を実施するにあたり、その背景となっている地域社会が抱える課題やニーズについて、簡潔に書いてください。

② 事業の目的

※①の事業実施の背景をふまえたうえで、この事業の目的を設定してください。

(4) 事業概要 ※具体的に、簡潔に、わかりやすく書いてください。

① 誰が(主体・・・申請団体)

② 誰に(対象)

③ 何を(内容)

④ どういう方法で実施するのか?

(7) 事業における地域との関わり

※地域に根ざし、地域の多様な人々の協力によって支えられる事業であることを、具体的に、簡潔に書いてください。

(8) 事業実施によって期待できる効果

※事業の実現により期待できる効果を具体的に書いてください。

(9) 助成期間終了後の展望

※助成期間終了後の継続的な事業の展開、あるいは他団体や地域への波及効果などについて書いてください。

(10) 事業を進めるにあたって、淡海ネットワークセンターに期待する支援

※事業の実施に当たり、情報提供や組織運営マネジメント、他の組織への橋渡しなど、淡海ネットワークセンターにどのようなサポートを期待するのか、具体的に記入してください。